

令和3年度 事業報告

令和3年度の事業は、新型コロナの影響を受けながらも、感染防止対策を徹底し、事業計画に添いながら、各種職業講習の開催、受託訓練として、求職者を対象としたビジネス経理・販売科、ビジネス事務科、建設技術科及び建設労働者緊急育成支援事業、在職者を対象とした能力開発セミナーとして、ワード初級科、ワード中級科を実施したほか、地域住民を対象としたパソコンの個人レッスン、酪農学園大学獣医学部実習、学校体育等に広く利用される施設として、利活用の充実に努めました。

1. 会務運営関係

会議等名	年月日	場 所	概 要
監 事 監 査	3. 4. 26	遠紋地域人材開発センター	・令和2年度事業実績及び収支決算の状況
理 事 会 (書面決議)	3. 5. 11	同 上	・令和3年度通常総会提出議案審議
	4. 3. 23	同 上	・令和3年度事業計画及び収支予算
通 常 総 会 (書面決議)	3. 5. 21	同 上	・令和2年度事業報告及び収支決算について ・理事及び監事の選任について
北 海 道 指 導 検 査	3. 4. 28	同 上	・令和2年度実施事業並びにこれに伴う予算 運用についての最終確認検査 ・運営事業費補助金について ・財政的援助等に係る出納その他の事務の執行 (労働政策局産業人材課)

2. 施設活用に関する事業

(1) 職業教育訓練事業

ア. 職業講習の状況

講習等名		人数	実施日
技 能 講 習 等	振動工具安全教育	14	3.4.20
	車両系建設機械（整地等）安全衛生教育	45	3.4.12、4.1.23
	小型車両系（整地）特別教育（機体質量3t未満）	12	3.11.16～17
	玉掛け安全衛生教育	33	3.4.13、4.1.16
	刈払機安全教育	59	3.4.14、3.5.10、3.8.5
	玉掛け技能講習	46	4.1.13～15、4.2.16～18
	車両系建設機械（整地等）運転技能講習	43	3.11.18～19、 4.1.11～12、4.2.21～22
	小型移動式クレーン運転技能講習	31	4.1.24～26、4.2.5～7
	フォークリフト運転技能講習	28	4.1.17～18、4.1.17～20 4.2.23～24
	高所作業車運転技能講習	20	4.1.29～30
	不整地運搬車運転技能講習	10	4.1.21～22
	ガス溶接技能講習	7	4.1.27～28
	チェンソー特別教育（新規）	19	3.4.16～18、3.8.2～5
	フルハーネス型墜落制止用器具特別教育	40	3.4.15、3.4.19、3.8.6
	自由研削砥石特別教育	9	3.5.11
丸ノコ作業従業者教育	10	3.5.12	
		426	

4. 受託訓練の状況

(ア) 緊急再就職訓練

6月コース (ビジネス経理・販売科) R 3. 6. 21 ~ R 3. 10. 20 (80日間 430時間)

目的	訓練内容		備考
	学科	実技	
一般求職者及び新規学卒者に対する技能付与	就職支援 簿記 販売基礎 観光知識 社会保険 ビジネスマナー	ワープロ 表計算 検定対策 プレゼンテーション インターネット実習 パソコン応用実習 ビジネスマナー実習	委託 北海道

※ 対象人員 7名 (募集15名)

操作技能評価試験合格者・表計算技士 3級- 5名 : 2級- 1名

・ワープロ技士 3級- 5名 : 2級- 3名

日商簿記合格者・3級- 1名

2月コース (ビジネス事務科) R 4. 2. 1 ~ R 4. 5. 31 (79日間 430時間)

目的	訓練内容		備考
	学科	実技	
一般求職者及び新規学卒者に対する技能付与	就職支援 簿記 社会保険 ビジネスマナー	ワープロ 表計算基礎実習 表計算応用実習 パワーポイント実習 検定対策 インターネット実習 パソコン応用実習 ビジネスマナー実習	委託 北海道

※ 対象人員 4名 (募集15名)

操作技能評価試験合格者・表計算技士 3級- 1名

・ワープロ技士 3級- 2名

1月コース (建設技術科) R 4. 1.17～ R 4. 3.31 (51日間 300時間)

目的	訓練内容		備考
	学 科	実 技	
一般求職者及び新規学卒者に対する技能付与	就 職 支 援 木造建築構造 木造建築施工法 型 枠 施 工 法 型 枠 材 料 安 全 衛 生 塗 装 施 工 法 建築板金加工法 社 会 保 険 ビジネスマナー 溶 接 知 識	木造建築施工 型枠工事实技 仮設工事实技 塗装施工実習 測 量 実 習 板 金 実 技 文書作成実習 表 計 算 実 習 溶 接 実 習 企 業 実 習	委託 北海道

※ 対象人員 5名 (募集15名)

ガス溶接技能講習修了者 4名

(イ) 在職者訓練等への対応 (能力開発セミナー) 定員 15名

目的	講習等名	人数	実施日	備考
在職者の スキルアップや レベルアップを 図ること	パソコン初級科 (ワード基礎・応用) 5日間 15時間	12	3. 6. 1 ～ 6.15	委託 北海道
	パソコン中級科 (ワープロ3級技士受験対策) 12日間 35時間	8	3. 7.13 ～ 8.26	
	計	20		

(ウ) 建設労働者緊急育成支援事業 定員 10名

目的	講習等名	人数	実施日	備考
建設業で必要となる基礎技能習得・資格取得を支援	建設総合コース (遠紋)	10	4. 1.28 ～ 2.25	委託 建設業 振興基金
	計	10		

※ 取得資格 : 大型特殊自動車免許、車両系建設機械 (整地等) 運転技能講習、玉掛け技能講習、フォークリフト運転技能講習

ウ. 地域住民を対象とする講習等の状況

(ア) 初心者パソコン講座

訓練科目	実施回数	人数	備考
個人レッスン (4月、5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、 12月、1月、2月、3月)	106	112	
計	106	112	

(2) 施設提供事業

ア. 事業主等が行う職業教育訓練の状況

	訓練課程	訓練係	延人数	備考	
共同認定職業訓練事業	普通職業訓練 (普通課程)	電力系	0		
		建築施工系	0		
		設備施工系	0		
		土木系	0		
		塗装系	0		
		オフィスビジネス系	0		
		流通ビジネス系	0		
		計	0		
		普通職業訓練 (短期課程)	技能向上コース	0	
		認定外訓練	外国人技能実習生	14	
	計		14		
	合計		14		

	区分	延人数	備考
企業独自研修	労働安全衛生教育	475	
	合計	475	

	区 分		人数	備 考
事業内 職業訓練振興事業	職業能力 検定等	技能評価	23	パソコン操作技能
	合 計		23	

イ. 地域住民の実施する生涯学習等

区 分	延人数	備 考
スポーツ活動	1,586	社会人スポーツクラブ等
自治会活動	0	
学校体育活動	554	遠軽高校、バレーボール少年団等
趣味活動	20	吹奏楽
そ の 他	109	団体、事業所等 会議、催事等
合 計	2,269	

(3) 支援協力事業

ア. 技能尊重運動の推進

※ 昨年度に引続き今年度は技能士重用制度への取組みを推進した。

イ. 技能士会活動の支援

※ 技能士の社会的地位・経済的安定を図るために行う活動のうち、主として事務にかゝわる業務について継続した支援を行った。

- ・ 北海道の行う技能士登録制度事務
- ・ 技能士会運営の一般事務
- ・ その他

ウ. 職業能力開発情報の提供

エ. 技能検定等への対応

(4) 調査研究事業

※ O A機器の操作技能資格取得に向けた検定対策及び指導を行った。

(5) 管理運営事業

ア. 組織管理

イ. 施設設備管理

※ 小破修繕に努め施設の延命を図っている。

3. そ の 他

建物施設の管理については、今後も多額の補修費が予想されるので継続した財源確保に努める。